

低温科学研究所共同利用研究集会

『環境微生物学最前線2017』

開催日： 2018年2月16日（金）
場所： 北海道大学低温科学研究所研究棟2階会議室
世話人： 福井 学（北海道大学 低温科学研究所）
連絡先（福井）：my-fukui@pop.lowtem.hokudai.ac.jp

<プログラム>

9:00-9:05 趣旨説明
福井 学（北海道大学 低温科学研究所）

座長：福井 学

9:05-9:30 水素酸化還元酵素ヒドロゲナーゼの構造と反応機構
緒方 英明（北海道大学 低温科学研究所）

9:30-10:00 光合成細菌の可視光/近赤外光吸収型色素の生体内合成系
塚谷 祐介（国立研究開発法人海洋研究開発機構）

10:00-10:30 光合成細菌を含む炭化水素分解微生物の集積培養
久保 響子（鶴岡工業高等専門学校 化学・生物コース）

10:30-10:45 休憩

10:45-11:15 Microbial transformation of toxic metalloids
Natsuko Hamamura (Kyusyu University)
微生物の有害元素利用戦略：耐性、代謝、進化適応
濱村 奈津子（九州大学大学院 理学研究院）

11:15-11:45 水銀耐性Bacilliの地理的分布と耐性遺伝子の水平伝播
松井 一彰（近畿大学 理工学部 社会環境工学科）

11:45-13:00 休憩（昼食等）

座長：小島 久弥（北海道大学 低温科学研究所）

13:00-13:30 閉鎖性海域の保全における物質循環と微生物生態の理解の必要性
田渕 敬一（大阪府環境農林水産部 環境管理室）

13:30-14:00 大村湾の貧酸素水塊形成期における堆積物酸素消費ポテンシャルと細菌微生物群集構造の動態
森 郁晃（長崎大学 水産・環境科学総合研究科）

14:00-14:30 Empirical dynamic modeling showed unexpected results on the interactions between picocyanobacteria and their grazers in Lake Biwa
サイ キチ（京都大学 生態学研究センター）

14:30-15:00 大水深淡水湖に生息する独特の細菌群集の研究
岡崎 友輔（京都大学 生態学研究センター）

15:00-15:15 休憩

座長：嶋田 敬三（首都大学東京）

15:15-15:45 北海道に棲息・回遊する鰭脚類における細胞内寄生細菌ブルセラ菌の血清疫学調査
大石 和恵（東京工芸大学 工学部）

15:45-16:15 深海共生二枚貝化学合成共生細菌におけるゲノム縮小進化
丸山 正（北里大学）

16:15-16:45 原核生物それとも真核生物？深海で発見された未知の微生物！？
山口 正視（千葉大学 真菌医学研究センター）

16:45-17:30 総合討論
座長：嶋田 敬三（首都大学東京）

18:30-21:00 意見交換会